

II 設備(11. 設備用語) ①設備用語一覧表

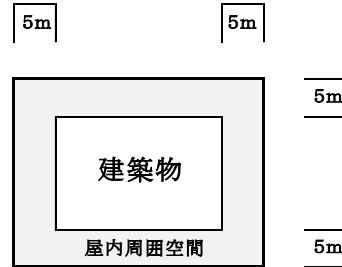
「11. 設備用語」で2回以上繰り返し出題のある重要項目(H8～H27)は、下記の通りである。
本内容は、「出題問題一覧表」の色分け問題と連動する。

(1)PMV

- PMVは、温熱6要素(気温、湿度、気流、熱放射、代謝量、着衣量)を考慮し空間内の**快適性を評価**する指標である。
⇒PMVは、環境工学の「1. 用語」でも2回以上の出題がある。

(2)PAL

- PALは、建築物の屋内周囲空間の年間熱負荷を、
屋内周囲空間の床面積の合計で除した値である。



(3)DDC

- DDCは、**自動制御方式**の一つであり、調節部にマイクロプロセッサが使用され、中央監視システムとの
コミュニケーション機能を有している。

(4)BEMS

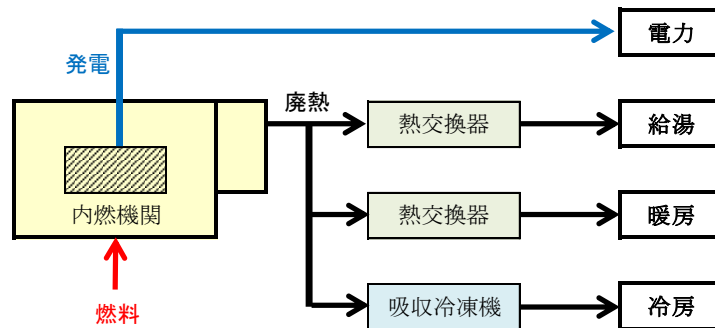
- BEMSは、施設運用、設備管理、防災・防犯管理、通信系・OA系管理を含む、**ビル管理システム**のことである。

(5)BOD

- BODは、**生物化学的酸素要求量**をいい、水中に含まれる有機物の濃度を表す指標である。

(6)コージェネレーションシステム

- コージェネレーションシステムは、**発電**に伴う廃熱を冷暖房・給湯などの**熱源**として有効利用するもので、
エネルギー利用の総合効率の向上を主な目的として導入される。



(7)UPS

- UPS(**無停電電源装置**)は、停電などによるOA機器の瞬時の電圧低下への対策として設けられる。

(8)CFD

- CFDによるシミュレーション手法は、大空間、クリーンルーム、建築物周囲等の**環境解析**に用いられる。